

分野別 分析表

分類A：不利益取り扱い
 分類B：合理的配慮の欠如

(浜家連 差別事例アンケート)

分野： ⑧ 情報

分類区分	分類内容	件数	共通分類		事例	コメント	対策
			A	B			
801	凶悪事件と精神障害を関連付けるようなマスコミ報道が多い。	8	8		<ul style="list-style-type: none"> 新聞やマスコミ、テレビ等で、犯罪者が発達障害や精神障害者があったと書かれていると、いかにもそういう人が犯罪をおかしやすいと一般の人の会話で感じることがある。 事件報道の際「精神科に通院歴がある」と書かれるのは不当。「ガンで通院中」「喘息で治療中」などとは書かれませんか。 	事件を起こした犯人が精神障害者、あるいは精神科への通院歴があると、マスコミによりそのことが付随的に報道される。明らかに偏見による差別である。精神障害者やその家族はこのような報道に接するたびに「精神障害者は危険な存在」という偏見が助長されると感じ、不快な思いをしている。	犯罪と精神障害に因果関係が不明であるのにも関わらず、マスコミが報道するのは、精神障害者＝犯罪者とのイメージを持たせ、精神障害者への偏見や差別を助長させる温床となっている。もし報道するのであれば、事件との因果関係を証明し同時に報道すべき。マスコミに自主規制を強く望む。
802	差別性言語の使用。偏見による差別。	1		1	<ul style="list-style-type: none"> 「気がいい」という言葉を使うと病気の人は嫌な思いをする。 	差別的な意味合いをもっている言葉をもっとも思わずに無意識に、あるいは悪意を持って使うのは、差別そのものである。精神疾患は誰でも罹る可能性がある病気であり、精神障害者の人格を否定するような言葉で表現すべきではない。	その場で注意や抗議をすることが一番と思うが、それが難しい状況が多い。長い時間を要するが、抗議活動や教育、啓蒙活動を通して、社会的に精神障害者に対する差別をなくす風土を作り上げていくことが必要である。
803	インターネットでは「メンヘラ」のような差別用語の使用や精神障害者を誹謗するような書き込みが多い。偏見による差別。	5	4		<ul style="list-style-type: none"> 最も大きい差別はインターネットやメディアにおける精神障がい者への偏見だと思う。インターネットにおいて使われるネットスラッグに「メンヘラ」という言葉がある。これは、うつ病や統合失調症などで、精神を病んでいる、メンタルヘルスの部分で病気になっている人、という意味である。もちろんこの言葉は良い意味で使われることはほとんどない。精神障害者自身も「自分はクソメンヘラです」などと自虐的に使うこともある。 	インターネット上で精神障害者に対する誹謗中傷や、差別的な書き込みが多いとの回答である。インターネットは相手が見えないため、誹謗中傷や差別的な書き込みを安易に行ってしまう。	最終的には個人の良識に頼るしかないが、社会全体で差別に対する否定意識を向上させるための風土作りや教育・啓蒙が必要である。また、ホームページを運営する管理者は、誹謗中傷や差別的な書き込みを削除するような自主規制としての管理を定めて、それを遵守するよう徹底すべきである。差別用語を使っている場合に相談し調停する公的機関の窓口を設けること。
804	精神医療や福祉施策については、世間あまり知られていない。行政の広報や啓発施策の不足もある。	2		2	<ul style="list-style-type: none"> 精神医療や福祉について、発病以前はまったく考えつかないことでした。保健所の活動なども全然知りませんでした。 	精神医療や福祉サービスの情報が精神障害者当事者や家族にも届いていないという訴えである。ましてや一般の人にはほとんど届いていないと予測される。行政の無作為の差別である。	精神保健の行政および関係機関は、精神医療、福祉施策や支援事業に関する情報が誰にでも行き届くような施策を講じる必要がある。

区分	分類内容	件数	A	B	事 例	コメント	対 策
805	精神障害に関する啓発のためのテレビ番組でも、差別を感じてしまう精神障害者もいる。	1		1	・12月15日（金）放送 NHK EテレPM9:00バリバラ障害者情報バラエティドラマ「悪夢」を見ました。NHKともあろうものがあんなひどいドラマを作ってショックでした。ことさら障害者を強調し、特に統合失調症を強調し、健常者と障害者を区別し世間に強調して、差別を訴えているようで一体何のためのドラマなのか理解できません。世間に誤解を与えるだけの番組です。	このような番組が目的としている精神障害者の理解が、扱い方によっては逆に障害者を面白がるような風潮を産むという抗議である。	精神障害者のことを扱うテレビ番組を、回答者のように統合失調症に対する差別と見る人もいれば、それとは違う感じ方をしている人もいます。感じ方はひとさまさまであり、差別とはいえないかもしれない。しかし、番組制作者の意図を明確に表明して、逆の誤解を受けないような注意が必要かもしれない。
899	差別とは断定できない	1					
	合 計	18	12	4			